



2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ダイブ 上場取引所 東
 コード番号 151A URL http://dive.design
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 庄子 潔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 大野 友裕 (TEL) 03(6311)9833
 定時株主総会開催予定日 2024年9月26日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2024年9月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期の業績(2023年7月1日~2024年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年6月期 | 12,363 | 49.6 | 542 | 351.9 | 546 | 296.3 | 320 | 90.7 |
| 2023年6月期 | 8,265 | 106.2 | 120 | — | 137 | 480.0 | 168 | — |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年6月期 | 128.57 | 114.17 | 22.5 | 14.7 | 4.4 |
| 2023年6月期 | 70.15 | — | 19.2 | 5.0 | 1.5 |

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 一百万円 2023年6月期 一百万円

(注) 1. 2023年11月24日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2023年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 2024年3月27日に東京証券取引所グロス市場に上場したため、2024年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2024年6月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年6月期 | 4,314 | 1,895 | 43.9 | 685.47 |
| 2023年6月期 | 3,146 | 963 | 30.6 | 401.32 |

(参考) 自己資本 2024年6月期 1,895百万円 2023年6月期 963百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年6月期 | 626 | △728 | 362 | 2,038 |
| 2023年6月期 | 587 | △156 | △235 | 1,777 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | | | |
| 2023年6月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2024年6月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2025年6月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |

3. 2025年6月期の業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 7,272 | 16.8 | 505 | 8.8 | 510 | 8.3 | 311 | 4.5 | 112.84 |
| 通期 | 14,600 | 18.1 | 803 | 48.2 | 812 | 48.6 | 519 | 61.8 | 187.81 |

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年6月期 | 2,765,000株 | 2023年6月期 | 2,400,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年6月期 | —株 | 2023年6月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2024年6月期 | 2,496,735株 | 2023年6月期 | 2,400,000株 |

（注）2023年11月24日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2023年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 貸借対照表 | 6 |
| (2) 損益計算書 | 8 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (持分法損益等) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| (1株当たり情報) | 13 |
| (重要な後発事象) | 13 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響はほぼ解消し、観光業界では訪日外国人旅行者の増加が続き、景気は緩やかな回復傾向が見られます。一方で、資源・エネルギー価格の高騰、不安定な世界情勢を背景とした景気後退懸念など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

観光業界におきましては、訪日外国人旅行者による宿泊等の体験型サービス消費が増加し、国内観光業におけるインバウンド需要の増加が見られました（出典：国土交通省 観光庁「訪日外国人消費動向調査」）。また、訪日外国人旅行者が2024年4月も2ヶ月連続で300万人を突破いたしました（出典：JNTO 日本政府観光局「訪日外客数（2024年4月推計値）」）。加えて、当事業年度における日本人国内旅行消費額が前年を上回り、日本人の宿泊需要も増加しております（出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査2024年1-3月期（速報）」）。このような状況のもと、当社は国内観光業における人材需要の増加に対応するため、継続的な広告宣伝投資を行い求職者の確保に努めてまいりました。

以上の結果として、基幹事業である観光HR事業を中心に当社の業績は堅調に推移し、当事業年度における売上高は12,363,389千円（前期比49.6%増）、営業利益は542,316千円（前期比351.9%増）、経常利益は546,588千円（前期比296.3%増）、当期純利益は320,998千円（前期比90.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりであります。

(観光HR事業)

観光HR事業におきましては、宿泊業等を中心とした日本人国内旅行者の宿泊需要に加え、訪日インバウンド市場の活性化に伴い、当社取引先である宿泊施設等の人材需要が引き続き旺盛でありました。取引先企業の人手不足の課題を解決すべく、特定技能の宿泊分野において、観光・宿泊業の専門スキルを学ぶ外国人学生に向けた日本での就労支援を行うため、海外の教育機関等とMOU（協力覚書）締結いたしました。また、求職者の利便性向上を図るためのホームページ（リゾートバイトダイブ）のリニューアル及び求職者向けの「勤務先レビュー」の公開や、翌期も見据えた求職者確保のための大型広告宣伝投資を行ってまいりました。これにより、2023年7月～2024年6月における年間就業者数は9,320名（前期比18.8%増）、LINE友だち数は128,065名（前期比61.6%増）となりました。

その他に、派遣スタッフの勤務期間長期化への取り組みも奏功し、派遣スタッフ1名あたりの売上高は1,244千円（前期比27.1%増）となりました。

以上の結果として、当セグメントの当事業年度における売上高は11,788,061千円（前期比51.0%増）となり、セグメント利益（営業利益）は884,717千円（前期比158.6%増）となりました。

(地方創生事業)

地方創生事業におきましては、2023年7月1日に茨城県常陸大宮市に「ザランタンひたち大宮」を新規開業、2024年3月1日に香川県東かがわ市に滞在型アウトドアホテルである「クラフトホテル瀬戸内」を新規開業いたしました。また、2024年4月1日に香川県東かがわ市の大池オートキャンプ場の指定管理者となり運営を開始し、グランピング施設を兼ね備えた「ザランタン東かがわ | 大池オートキャンプ場」としての開業準備（2024年7月1日に営業開始）を進めてまいりました。

既存のグランピング施設においては、本格シーズン到来に向け積極的に設備投資を行い、集客強化及びアクティビティコンテンツや施設インフラの拡充等を進めてまいりました。

以上の結果として、当セグメントの当事業年度における売上高は491,499千円（前期比29.4%増）となり、セグメント損失（営業損失）は314,345千円（前期は168,656千円の営業損失）となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業におきましては、未経験エンジニアの育成や、大型案件獲得及び年度末需要獲得等の営業活動に加えて、工数管理による早期納品等に努めました。

以上の結果として、当セグメントの売上高は83,827千円（前期比4.4%増）となり、セグメント損失（営業損失）は28,054千円（前期は53,507千円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べ504,086千円増加し、3,245,993千円となりました。これは主に、公募増資等により現金及び預金が260,319千円、売上高の増加により売掛金が232,784千円増加したことによるものであります。

当事業年度における固定資産の残高は、前事業年度末に比べ664,813千円増加し、1,068,952千円となりました。これは主に、地方創生事業における宿泊施設の新規開業や増設等に伴い有形固定資産が488,734千円増加したこと、及び地方創生事業における宿泊予約・宿泊者情報管理システムの開発に伴い無形固定資産が140,246千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は4,314,946千円となり、前事業年度末に比べ1,168,900千円増加しました。

(負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べ382,023千円増加し、2,176,113千円となりました。これは主に、課税所得の増加に伴い未払法人税等が191,517千円、観光HR事業における就業者の増加により未払金が139,131千円増加したことによるものであります。

当事業年度末における固定負債の残高は、前事業年度末に比べ145,277千円減少し、242,842千円となりました。これは主に、弁済により長期借入金が174,531千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,418,956千円となり、前事業年度末に比べ236,745千円増加しました。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ932,154千円増加し、1,895,989千円となりました。これは、公募増資により資本金及び資本剰余金が611,156千円、当期純利益の計上により利益剰余金が320,998千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、期初に比べ260,319千円増加し、2,038,006千円（前期末1,777,687千円）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は626,222千円となりました。これは主に、増加要因として税引前当期純利益が538,228千円、未払金の増減が116,666円あった一方で、減少要因として売上債権の増減が232,784千円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は728,415千円となりました。これは主に、地方創生事業における宿泊施設の新規開業や増設等に伴い、有形固定資産の取得による支出が498,085千円、地方創生事業における宿泊予約・宿泊者情報管理システムの開発に伴い無形固定資産の取得による支出が153,402千円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は362,512千円となりました。これは主に、増加要因として公募増資による収入が611,156千円、長期借入れによる収入が200,000千円あった一方で、減少要因として長期借入金の返済による支出が398,609千円、社債の償還による支出が70,000千円あったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、観光業界では日本人旅行者及び訪日外国人旅行者等の増加傾向が続き、引き続き人材需要は旺盛であると考えております。

観光HR事業におきましては、SEO順位向上や認知拡大プロモーションに加えて、特定技能の宿泊分野における外国人人材育成及び採用や、シニア人材の採用強化等を行うことにより派遣スタッフの集客強化に努めてまいります。また、派遣スタッフと当社のコミュニケーションツールであるLINEの自社開発による機能アップデート等を行うことにより、派遣スタッフの満足度を高めるとともに、オペレーションの自動化による業務効率化等を図り旺盛な人材需要に応えられるよう努めてまいります。

地方創生事業におきましては、2024年7月1日にグランドオープンした「ザランタン東かがわ | 大池オートキャンプ場」を加え、全7施設となりました。既存施設におきましては、アクティビティコンテンツや施設インフラの拡充、周辺地域の魅力発信及び活用をすることで、地域活性化と最大利益の創出に努めてまいります。

以上により、2025年6月期の見通しは、売上高14,600,424千円（前期比18.1%増）、営業利益803,443千円（前期比48.2%増）、経常利益812,356千円（前期比48.6%増）、当期純利益519,284千円（前期比61.8%増）と増収増益を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年6月30日) | 当事業年度 (2024年6月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,777,687 | 2,038,006 |
| 売掛金 | 928,784 | 1,161,568 |
| その他 | 45,608 | 54,512 |
| 貸倒引当金 | △10,173 | △8,094 |
| 流動資産合計 | 2,741,906 | 3,245,993 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 103,850 | 457,776 |
| 減価償却累計額 | △15,134 | △29,867 |
| 建物及び構築物(純額) | 88,715 | 427,908 |
| 車両運搬具 | 9,433 | 13,684 |
| 減価償却累計額 | △3,265 | △6,599 |
| 車両運搬具(純額) | 6,168 | 7,085 |
| 工具、器具及び備品 | 53,160 | 184,481 |
| 減価償却累計額 | △27,553 | △50,695 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 25,607 | 133,785 |
| 土地 | 79,308 | 79,308 |
| 建設仮勘定 | 17,368 | 57,814 |
| 有形固定資産合計 | 217,168 | 705,902 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 40,069 | 58,858 |
| ソフトウェア仮勘定 | 34,368 | 155,867 |
| その他 | 420 | 378 |
| 無形固定資産合計 | 74,857 | 215,103 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 20,101 | 97,029 |
| 繰延税金資産 | 90,025 | 47,653 |
| その他 | 1,985 | 3,263 |
| 投資その他の資産合計 | 112,112 | 147,946 |
| 固定資産合計 | 404,139 | 1,068,952 |
| 資産合計 | 3,146,045 | 4,314,946 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年6月30日) | 当事業年度 (2024年6月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 8,388 | 13,707 |
| 短期借入金 | — | 30,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 70,000 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | ※1 159,489 | ※1 135,411 |
| 未払金 | 689,424 | 828,556 |
| 未払費用 | 230,804 | 221,517 |
| 未払法人税等 | 846 | 192,363 |
| 未払消費税等 | 423,354 | 453,962 |
| 資産除去債務 | 1,902 | 1,028 |
| 賞与引当金 | 85,000 | 112,979 |
| その他 | 124,879 | 186,588 |
| 流動負債合計 | 1,794,090 | 2,176,113 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | ※1 368,007 | ※1 193,476 |
| 資産除去債務 | 20,113 | 49,366 |
| 固定負債合計 | 388,120 | 242,842 |
| 負債合計 | 2,182,210 | 2,418,956 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,000 | 315,578 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | — | 305,578 |
| 資本剰余金合計 | — | 305,578 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | 953,160 | 1,274,159 |
| 利益剰余金合計 | 953,160 | 1,274,159 |
| 株主資本合計 | 963,160 | 1,895,315 |
| 新株予約権 | 674 | 674 |
| 純資産合計 | 963,835 | 1,895,989 |
| 負債純資産合計 | 3,146,045 | 4,314,946 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 8,265,919 | 12,363,389 |
| 売上原価 | 6,211,213 | 9,410,961 |
| 売上総利益 | 2,054,705 | 2,952,427 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,934,698 | 2,410,111 |
| 営業利益 | 120,007 | 542,316 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 14 | 14 |
| 雇用調整助成金 | 7,037 | — |
| 手数料収入 | 15,978 | 20,724 |
| その他 | 2,558 | 929 |
| 営業外収益合計 | 25,588 | 21,669 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,745 | 6,003 |
| 社債利息 | 753 | 328 |
| 上場関連費用 | — | 10,034 |
| その他 | 1,164 | 1,031 |
| 営業外費用合計 | 7,663 | 17,397 |
| 経常利益 | 137,932 | 546,588 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 12,041 | — |
| 固定資産除却損 | 2,612 | 8,359 |
| 特別損失合計 | 14,653 | 8,359 |
| 税引前当期純利益 | 123,278 | 538,228 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 848 | 174,858 |
| 法人税等調整額 | △45,918 | 42,372 |
| 法人税等合計 | △45,069 | 217,230 |
| 当期純利益 | 168,348 | 320,998 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------|--------|---------------------|---------|---------|-------|---------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | | 株主資本合計 | | |
| | | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | |
| 当期首残高 | 10,000 | 784,812 | 784,812 | 794,812 | 674 | 795,486 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 当期純利益 | | 168,348 | 168,348 | 168,348 | | 168,348 |
| 当期変動額合計 | — | 168,348 | 168,348 | 168,348 | — | 168,348 |
| 当期末残高 | 10,000 | 953,160 | 953,160 | 963,160 | 674 | 963,835 |

当事業年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | 新株予約権 | 純資産合計 | |
|---------|---------|---------|---------|---------------------|-----------|-----------|-------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | |
| 当期首残高 | 10,000 | — | — | 953,160 | 953,160 | 963,160 | 674 | 963,835 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 新株の発行 | 305,578 | 305,578 | 305,578 | | | 611,156 | | 611,156 |
| 当期純利益 | | | | 320,998 | 320,998 | 320,998 | | 320,998 |
| 当期変動額合計 | 305,578 | 305,578 | 305,578 | 320,998 | 320,998 | 932,154 | — | 932,154 |
| 当期末残高 | 315,578 | 305,578 | 305,578 | 1,274,159 | 1,274,159 | 1,895,315 | 674 | 1,895,989 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 123,278 | 538,228 |
| 減価償却費及びその他の償却費 | 35,975 | 68,569 |
| 固定資産売却損益(△は益) | 12,041 | — |
| 固定資産除却損 | 2,612 | 8,359 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △10,135 | △2,078 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 43,780 | 27,979 |
| 受取利息及び受取配当金 | △14 | △14 |
| 支払利息 | 6,498 | 6,331 |
| 上場関連費用 | — | 10,034 |
| 助成金収入 | △7,357 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △462,419 | △232,784 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 3,334 | 5,319 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 376,488 | 116,666 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 169,757 | △9,330 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 200,749 | 30,607 |
| その他 | 93,242 | 65,657 |
| 小計 | 587,832 | 633,545 |
| 利息及び配当金の受取額 | 14 | 14 |
| 利息の支払額 | △6,444 | △6,489 |
| 助成金の受取額 | 7,357 | — |
| 法人税等の支払額 | △839 | △848 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 587,920 | 626,222 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △144,001 | △498,085 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △29,177 | △153,402 |
| 差入保証金の差入による支出 | △310 | △85,136 |
| 差入保証金の回収による収入 | 713 | 8,208 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 17,847 | — |
| その他 | △1,500 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △156,427 | △728,415 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | — | 30,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △165,156 | △398,609 |
| 社債の償還による支出 | △70,000 | △70,000 |
| 株式の発行による収入 | — | 611,156 |
| 上場関連費用の支出 | — | △10,034 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △235,156 | 362,512 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 196,336 | 260,319 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,581,350 | 1,777,687 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,777,687 | 2,038,006 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は「観光HR事業」「地方創生事業」「情報システム事業」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメントの負債については、経営資源配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載していません。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 財務諸表計上額 (注)2 |
|------------------------|-----------|----------|--------------|-----------|-------------|-----------------|
| | 観光HR事業 | 地方創生事業 | 情報システム 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 7,805,916 | 379,729 | 80,273 | 8,265,919 | — | 8,265,919 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,805,916 | 379,729 | 80,273 | 8,265,919 | — | 8,265,919 |
| セグメント利益又は損失(△) | 342,171 | △168,656 | △53,507 | 120,007 | — | 120,007 |
| セグメント資産 | 959,935 | 220,813 | 7,838 | 1,188,587 | 1,957,458 | 3,146,045 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 5,774 | 16,175 | — | 21,949 | 13,866 | 35,816 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 34,117 | 155,744 | — | 189,862 | 13,581 | 203,443 |

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額1,957,458千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に本社及び管理部門に係る資産であります。
 - (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額13,581千円は、主に本社における工具、器具備品の設備投資であります。
2. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業利益と一致しております。

当事業年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 財務諸表計上額 (注)2 |
|------------------------|------------|----------|--------------|------------|-------------|-----------------|
| | 観光HR事業 | 地方創生事業 | 情報システム 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 11,788,061 | 491,499 | 83,827 | 12,363,389 | — | 12,363,389 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 11,788,061 | 491,499 | 83,827 | 12,363,389 | — | 12,363,389 |
| セグメント利益又は損失(△) | 884,717 | △314,345 | △28,054 | 542,316 | — | 542,316 |
| セグメント資産 | 1,255,875 | 800,421 | 4,499 | 2,060,796 | 2,254,149 | 4,314,946 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 13,164 | 36,375 | — | 49,540 | 19,029 | 68,569 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 88,037 | 622,478 | — | 710,516 | 47,958 | 758,474 |

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額2,254,149千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に本社及び管理部門に係る資産であります。
 - (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額47,958千円は、主に本社における建物及び構築物の設備投資であります。
2. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 401.32円 | 685.47円 |
| 1株当たり当期純利益 | 70.15円 | 128.57円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | — | 114.17円 |

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 2023年11月24日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 2024年3月27日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益(千円) | 168,348 | 320,998 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 168,348 | 320,998 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 2,400,000 | 2,496,735 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益調整額(千円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | — | 314,870 |
| (うち新株予約権(株)) | — | 314,870 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 *1 | 第2回新株予約権 155,300株 第3回新株予約権 198,300株 | — |

(*1) 2023年11月24日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っているため、当該株式分割による調整後の株式数を記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。